

委員会審査概要

総務水道常任委員会

◆吉川市減債基金条例

基金に積み立てる財源は、いつ、どのくらいを想定しているか。

財政状況が厳しい中で計画的な積み立てを行うのは困難であるが、9月補正予算時に、前年度繰越額、財政調整基金の残高などを考慮し、減債基金への積み立てを検討予定。

賛成全員で可決

◆吉川市一般会計補正予算

寄付金の内容は。

総務費寄付金は、企業版ふるさと納税として寄付があったもの。市まち・ひと・しごと総合戦略に基づき、内閣府から地域再生計画の認定を受け、企業版ふるさと納税として寄付を受け付けた。

賛成全員で可決

◆吉川市一般会計予算

広報よしかわについて、見直しなどの検討は議題に上がっているのか。

広報の見やすさ向上に関しては常に担当で調査研究を行っている。

庁舎管理業務について、電気使用料が再生可能エネルギー由来の電力を購入するため増額されているが、庁舎についてはどれだけ増額になっても導入する考えか。ほかの公共施設の進め方は。

庁舎管理事業の電気料については、再生可能エネルギー由来の電力供給を進めている。金額は予算編成の際に供給できる事業者から見積もりを徴取し、その見積もりをもとに予算編成をした。どの程度の金額であれば再生可能エネルギー由来の電力供給を受けるといふ基準は今のところは設けていない。他の公共施設についても経済性も鑑みながら今後研究していく。

投票率向上のための取り組みは。

選挙公報配布、防災無線及び広報車による啓発に加え、新たな手法を検討している。

賛成多数で可決



文教福祉常任委員会

◆吉川市文化芸術基本条例

この条例は自主的・主体的な文化芸術活動を保障するものだと思う。市がお膳立てするものは文化芸術と呼べないと思うか。

条例制定に当たったこの意見の中に、高齢化の問題がある。

この条例が文化芸術に若い人が触れる機会になればと思う。演劇事業がそれらを引きっかけくりになると考える。

賛成全員で可決

◆吉川市一般会計補正予算

第6波になり、感染が急拡大している。市における学校の感染者、クラスター、対策についての実状は。

クラスターの事例はない。2月までで、陽性者は児童381人、職員17人。学級閉鎖はのべ50学級、学年閉鎖は15学年、休校は4校。

賛成全員で可決

◆吉川市一般会計予算

基金を活用した就労支援として、事業主と障がい者に対する補助制度を作ると伺ったが、どのような支援か。

補助内容としては、実習を受け入れる事業者への補助、また、雇用から最初の6カ月

が重要な時期であるため、その間、就労支援事業所が支援するための補助を行い、障がい者に長く働いていただきたいと考えている。

こども発達センターに通う未就学児の保護者に対する支援を18歳までに拡充することであるが、相談状況は。

年齢までは不明だが、今年度2月までで142人の相談があった。

不登校支援の在り方は。

社会的自立ということを基本として支援していく。将来自己実現をしていけるよう支援していく。

賛成多数で可決

